

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	腎細胞癌 術後補助 6週毎 Pembrolizumab療法		臨床区分	抗癌剤適応分類	登録日	2023年5月10日	
疾患名	腎細胞癌		☒ 日常診療 ☐ 単施設自主研究 ☐ 他施設自主研究 ☐ 市販後臨床研究 ☐ 治験	☐ 進行・再発化学療法 ☒ 術後化学療法 ☐ 術前化学療法 ☐ 局所療法 ☐ その他	1クール期間	42日	
診療科名	泌尿器科				実施期間	12ヶ月	
登録医師名	長谷川 泰久						
適応	根治的腎摘術または腎部分切除後の腎細胞癌						

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント
							day1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注			●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
2	生理食塩液 キイトルーダ点滴静注	100 400	mL mg	点滴静注	メイン	30min	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	最終濃度：1～10mg/mL以上 インラインフィルターを使用すること。
3																	
4																	
5																	
6																	

備考欄

（表1）の病理学的背景による選択基準に当てはまるか確認し鑑査すること。
投与期間は12ヶ月間までとする。
（例 投与開始日が7/6の場合、最終投与日は翌年の7/5までとなる）

文献

Adjuvant Pembrolizumab after Nephrectomy in Renal-Cell Carcinoma :
N Engl J Med 2021 ; 385 : 683-694

減量・中止基準

（表1）病理学的背景による選択基準

	pT1	pT2	pT3	pT4
T因子	×	△※1	○	○
リンパ節転移陽性	○	○	○	○
遠隔転移陽性※2	○	○	○	○

※1: 病理検査のFuhrman分類にてGrade4または肉腫様変化を伴う場合
※2: 原発巣および遠隔転移巣共に原発巣切除術施行1年以内に完全切除できた場合